

# 2011年4月1日～2021年3月31日の間に 岡山県ドクターヘリで施設間搬送された附属病院の患者さん及びご 家族の方へ

## 「ドクターヘリによる病院間搬送事例の解析」へのご協力をお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学救急医学	講師	高橋 治郎
研究分担者	川崎医科大学救急医学	教授	椎野 泰和
	川崎医科大学救急医学	准教授	井上 貴博
	川崎医科大学救急医学	准教授	宮本 聡美
	川崎医科大学救急医学	講師	山田 祥子
	川崎医科大学救急医学	臨床助教	上野 太輔
	川崎医科大学救急医学	臨床助教	稲吉 祐樹
	川崎医科大学救急医学	臨床助教	岡根 堯弘
	川崎医科大学救急医学	臨床助教	立石 寛子

### 1. 研究の概要

ドクターヘリは救命処置や治療が始まるまでの時間を短縮し、さらに医療過疎地域でも、遠隔地の高次医療機関に搬送が可能であるため医療の質の担保に貢献していると考えられています。ドクターヘリは2001年から全国に展開されており、効果検証が必要ですが十分ではありません。今回、岡山県ドクターヘリで過去10年間に出勤した病院間搬送事例を解析し、施設間搬送におけるドクターヘリの効果を検証することが目的です。

### 2. 研究の方法

#### 1) 研究対象者

2011年4月1日～2021年3月31日の間に岡山県ドクターヘリで施設間搬送された附属病院の患者さんを研究対象とします。

#### 2) 研究期間

2021年5月14日～2024年3月31日

#### 3) 研究方法

2011年4月1日～2021年3月31日の間に岡山県ドクターヘリで施設間搬送された附属病院の患者さんで、研究者がドクターヘリの搬送記録、救急隊の搬送記録、診療録の情報から患者さんの年齢、性別、診断名、紹介元病院、搬送先病院、紹介元地域、搬送先地域、ヘリスタッフによる医療行為、現場処置時間、診察場所、予測搬送時間(消防予測・Google予測・過去の搬送実績)、実搬送時間、搬送時間短縮効果、

転帰（自宅退院、転院、死亡退院）などを調べ、その特徴を検討します。

#### 4) 使用する情報の種類

利用するカルテ情報には、以下のものが含まれます。

年齢・性別・診断名、紹介元病院、搬送先病院、紹介元地域、搬送先地域、ヘリスタッフによる医療行為、現場処置時間、診察場所、予測搬送時間（消防予測・Google 予測・過去の搬送実績）、実搬送時間、搬送時間短縮効果、転帰（自宅退院、転院、死亡退院）等

#### 5) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学救急医学教室内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

#### 6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2023年12月31日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

#### < 問い合わせ・連絡先 >

川崎医科大学附属病院 救急科

氏名：高橋 治郎

電話：086-462-1111

ファックス：086-464-1111

E-mail：j.takahashi@med.kawasaki-m.ac.jp

#### 3. 資金と利益相反

この研究は、学内研究費を用いて行われる予定です。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが生じかねない状態を利益相反状態といいます。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。